

NEWS RELEASE

富士フィルムフォトサロン 若手写真家応援プロジェクト  
**ポートフォリオレビュー/アワード 2026**  
～ 著名写真家が作品講評、展示制作費100万円相当をサポート ～  
4月24日（金）より申込受付開始！

2026年4月



2025年 レイアウト指導・プリント色校正・搬入作業アドバイスの様子

1. ポートフォリオレビュー 2026年4月申込受付開始・9月～10月開催
2. アワード展 2027年4月以降開催

参加・入館無料

■ 開催概要

「ポートフォリオレビュー\*/アワード」では、45歳以下の写真家・写真家を志す方を対象に、国内外で活躍する写真家が、参加者一人一人に作品づくりについてアドバイス。

受賞者4名は展示準備方法などを直接学び、写真家と二人三脚で写真展を作り上げていきます。受賞者には、告知物・展示作品などの制作費もサポート。

個展開催経験のない方や、作品テーマやまとめ方・展示組み立て方をレベルアップさせたい方は、ワンランク上の写真展開催を目指すチャンスです。皆さまのお申し込みをお待ちしています！

\* ポートフォリオレビュー：作品講評会（以下レビュー）

企画名： 富士フィルムフォトサロン 若手写真家応援プロジェクト  
ポートフォリオレビュー/アワード 2026

レビュワー： 写真家 大森克己、竹沢うるま、藤岡亜弥、本城直季（五十音順・敬称略）  
（審査員）

参加費： 無料 ※企業メセナとして実施しており、より多くの方楽しんでいただくために、無料にしております。

主催： 富士フィルム株式会社

企画協力： 株式会社コンタクト、デジタルカメラマガジン編集部

アートディレクション： 長尾敦子（Book Photo PRESS）

## ■ 実施要項

### 1. ポートフォリオレビュー

#### (1) レビュー申込（一次選考）

申込期間	2026年4月24日（金） - 6月15日（月） 当日消印有効
一次選考	【①申込書と②ポートフォリオ（作品データ）】から レビュワーが、参加者48名を選出 ※ 選考結果はメールにて通知、48名は【③プリントした作品】を提出

#### (2) ポートフォリオレビュー（二次選考）

レビュワー	大森克己、藤岡亜弥	竹沢うるま、本城直季
ポートフォリオ レビュー・日時	2026年 9月12日（土） ①13:00～16:00 ②16:30～19:30 各12名	2026年 9月26日（土） ③13:00～16:00 ④16:30～19:30 各12名
二次選考	【⑤プリントした作品】に対し、レビュワー2名が10分程、 オンラインで講評（参加者は他のレビューをオンラインで聴講可） 48名の作品からレビュワーが、ファイナリスト12名を選出 ※ 選考結果はメールにて通知、12名は【ブラッシュアップした作品】を再提出	

#### (3) ファイナリストレビュー（最終選考）

レビュワー	大森克己、竹沢うるま、藤岡亜弥、本城直季
ファイナリスト レビュー・日時	2026年10月24日（土） ⑤13:00～16:00 12名 【ブラッシュアップした作品】に対し、レビュワー4名が15分程、 対面式で講評（参加者は⑤のレビューをオンラインで聴講可）
最終選考	12名の中からレビュワーが、写真展を行う4名を選出し、 アワード受賞者4名が決定！ ※ 同日4名は受賞者発表に関する打合せを実施、受賞者は後日ウェブサイトにて発表

### 2. アワード展・受賞者へのサポート

#### (1) アワード展準備・個別アドバイス

展示指導	受賞者1名に対し、レビュワー1名・企画者・デザイナーが、作品セレクトや 展示構成、プリント色校確認、挨拶文作成、展示搬入作業などを個別アドバイス
制作支援	告知DM・展示作品の制作費（計100万円相当）、受賞者紹介動画の制作・WEB公開
指導期間	2026年11月より、2027年写真展開催まで ※ 対面・オンラインにて3回程、詳細はメールにて通知

#### (2) アワード展・トークイベント開催

展示開催	富士フィルムフォトサロン 東京・大阪での個展（終了後、展示作品を贈呈）
イベント	会期中、受賞者とレビュワー・企画者によるトークイベントを実施
開催期間	2027年4月以降を予定 ※ 開催期間は、決まり次第ウェブサイトにて発表

※ 本企画はやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。ウェブサイト・電話でご確認ください。

## ■ レビュー申込概要

<p>申込条件</p>	<p><input type="checkbox"/> 申込時点で45歳以下の方。プロ・アマ問わず。</p> <p>※ 18歳未満の方は、事前に保護者の承諾を得てください。選考通過者には身分証を提出いただく場合がございます。</p> <p>※ 既に当社企画展で展示された方や、当社・関係会社の従業員、写真関係の同業他社の方は申込不可。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真展開催を目標にされている方。</p> <p>※ テーマを持って複数枚を発表・展示された作品、他へ応募中の作品は申込不可。レビューのみ参加は申込不可。</p> <p><input type="checkbox"/> レビューから展示までの記録撮影（写真・動画含む）、展示時の公開にご了承いただける方。</p>
<p>申込規約</p>	<p><input type="checkbox"/> 作品テーマ：自由</p> <p><input type="checkbox"/> 作品はすべて、申込者本人がスチル写真（静止画）として撮影したものに限り。</p> <p>※ AIを利用して生成したもの・VR(仮想空間)で撮影したもの、動画(切り出し画像を含む)、立体物などは申込不可。</p> <p><input type="checkbox"/> 作品はすべて、申込者本人が著作権を有しているものに限り。次の事項に該当する作品の申込・展示はお断りします。</p> <p>①著作権・肖像権・プライバシー権、パブリシティ権等、権利を侵害する作品や、そのおそれのある作品。          ②差別的表現・誹謗中傷・名誉棄損・迷惑行為や、ヘイトスピーチにあたる作品や、そのおそれのある作品。          ③法令・公序良俗に違反する作品、他者・他社を傷つける表現や、そのおそれのある作品。          ④第三者の個人情報にあたる内容や、不適切な使用を含む作品。          ⑤商業用の広告宣伝活動、特定の思想・宗教等の勧誘、それに準じる内容を含む作品。          ⑥上記のほか、当社の主旨にそぐわないと判断した作品。</p> <p>※ 申込時には必ず、申込詳細・FAQをご確認ください。</p> <p>※ 申込概要や参加・展示時の注意事項、当社ルール等を守られない場合には、参加・展示のお断り、受賞取消や制作費返還等が発生しますので、予めご承知おきください。また、その際の損害について、当社は責任を負いません。</p>
<p>申込方法</p>	<p><input type="checkbox"/> 申込期間：2026年4月24日（金） - 6月15日（月）当日消印有効</p> <p>※ 申込詳細・FAQは、4月24日(金)10:00以降、下記ウェブサイトにてご案内いたします。</p> <p>URL：<a href="https://fujifilmsquare.jp/portfolio_review_award/2026/entry.html">https://fujifilmsquare.jp/portfolio_review_award/2026/entry.html</a></p> <p><input type="checkbox"/> 申込内容：</p> <p>① 申込書（下記規定の申込フォーム）に記入し、WEB提出</p> <p>※ 申込フォームは、4月24日(金)10:00～6月15日（月）23:59 限定公開。</p> <p>URL：<a href="https://fm.fujifilm.jp/form/pub/sen/square2026talk">https://fm.fujifilm.jp/form/pub/sen/square2026talk</a></p> <p>※ <a href="mailto:squareinfo@webcas.net">squareinfo@webcas.net</a> からの自動返信メールを受け取れるよう設定ください。</p> <p>② ポートフォリオ（作品データ20～25枚・JPEG形式）を、下記事務局へ提出</p> <p>※ ファイル名に並び順(番号)を記載、大サイズのデータは各5MB程度にリサイズください。</p> <p>※ お一人で複数テーマでの申込可、ただし講評時間・枚数の条件は同じ。</p> <p>富士フィルムフォトサロン 事務局          【送信】E-mail：<a href="mailto:ffphotosalon@sanwa-ind.co.jp">ffphotosalon@sanwa-ind.co.jp</a>          ※ 返信メールを受け取れるよう設定ください。有料コンテンツ等は受取不可。          【送付】〒125-0063 東京都葛飾区白鳥2-19-5 三和産業(株)内          送付伝票記入用TEL：03-6662-5676          ※ 配達記録の残る方法での送付ください。作品持込みは不可。</p> <p>※ ①と②両方での申し込み【必須】、片方だけでは受付完了となりません。</p>
<p>選考通知</p>	<p><input type="checkbox"/> 参加連絡：7月23日（木）頃、一次選考結果をメールにて通知</p> <p>※ <a href="mailto:squareinfo@webcas.net">squareinfo@webcas.net</a> からの自動返信メールを受け取れるよう設定ください。</p> <p><input type="checkbox"/> 参加作品：レビュー参加者は、8月25日（火）必着で、</p> <p>③ プリントした作品（A4～四切サイズ、②と同じ作品・枚数）を、上記事務局へ送付</p> <p>※ 銀写真プリント（銀塩印画紙）・インクジェット紙に限る。</p> <p>※ ファイル・額などには入れず、まとめて箱などに入れてください。</p> <p>※ 展示作品は、当社製品の銀写真プリント（またはラボ・ご自身で手焼き制作した銀塩印画紙）に限ります。</p>



申込詳細・FAQ



① 申込フォーム

## ■ レビュー(審査員)紹介 (五十音順・敬称略)

### 大森克己 (おおもり かつみ)

1963年 兵庫県生まれ

1994年『GOOD TRIPS, BAD TRIPS』で第3回写真新世紀優秀賞(ロバート・フランク、飯沢耕太郎選)。近年の個展に「山の音」(MEM/2023年)、「心眼 柳家権太楼」(kanzan gallery/2025年)など。東京都写真美術館「路上から世界を変えていく」(2013年)、チューリッヒのMuseum Rietberg「GARDENS OF THE WORLD」(2016年)などのグループ展に参加。主な作品集に『サルサ・ガムテープ』(リトルモア)、『サナヨラ』(愛育社)、『すべては初めて起こる』(マッチアンドカンパニー)など。写真家としての作家活動に加えて『BRUTUS』『POPEYE』『花椿』『暮らしの手帖』などの雑誌やウェブマガジンでの仕事、数多くのミュージシャン、著名人のポートレート撮影、エッセイの執筆など、多岐にわたって活動している。2022年には初のエッセイ集『山の音』(プレジデント社)を上梓。

Instagram : @omorikatsumi / X : @omorikatsumi



### 竹沢うるま (たけざわ うるま)

1977年 大阪府生まれ

同志社大学法学部卒業。出版社スタッフフォトグラファーを経て、2004年独立。2010年から2012年にかけて1021日103カ国を巡る旅を敢行し、写真集『Walkabout』(小学館)と旅行記『The Songlines』(小学館)を発表。2015年NYで開催された写真展「Land」は現地メディアに多く取り上げられ、評価を得る。アイスランドの大地を捉えた「Boundary|境界」に続くシリーズ最新作「Boundary|中心」を2025年12月に発表。第三回ナショナルジオグラフィック写真賞グランプリ受賞。大阪芸術大学客員教授。

URL : <http://uruma-photo.com> / Instagram : @uruma\_takezawa  
Facebook : uruma.takezawa / X : @uruma\_takezawa



### 藤岡亜弥 (ふじおか あや)

広島県生まれ、日本大学芸術学部写真学科卒業

OLをしながら写真を続け、2007年文化庁派遣海外留学生としてニューヨークに滞在。その後2012年に帰国、現在広島にて制作活動を行う。主な作品に「さよならを教えて」「離愁」「私は眠らない」「川はゆく」がある。

終戦後70年が経過した広島のいまをとらえた「川はゆく」で2017年第41回伊奈信男賞受賞、2018年林忠彦賞、2018年木村伊兵衛写真賞受賞。

URL : <https://ayafujioka.net/> / Instagram : @aya\_fujioka



### 本城直季 (ほんじょう なおき)

1978年 東京都生まれ

東京工芸大学大学院芸術学研究科メディアアート専攻修了。蛇腹の付いた大判フィルムカメラを利用し、風景をジオラマのように撮影する独特の手法で作品を生み出す。

『small planet』(リトルモア、2006年)で木村伊兵衛写真賞を受賞。作品制作を続ける傍ら、ANA機内誌『翼の王国』で連載するなど、幅広く活動している。作品はメトロポリタン美術館やヒューストン美術館、東京都写真美術館などにパーマネントコレクションとして収蔵されている。

URL : <http://www.honjonaoki.com/> / <http://shinogo45.com/>  
Instagram : @naoki.honjo

連載「東京の台所2」 : <https://digital.asahi.com/and/serialstory/tokyo-daidokoro2/>



## ■ ポートフォリオレビュー/アワード について

これまでのレビュー・受賞者の紹介ページ

URL : [https://fujifilmsquare.jp/portfolio\\_review\\_award/](https://fujifilmsquare.jp/portfolio_review_award/)



2025年 レビュー・受賞者

## ■ お問い合わせ先

### 【 写真使用についてのお願い 】

- ①本写真展の告知以外にはご使用にならないでください。また、使用終了後は、写真データを破棄ください。
- ②トリミングはお控えください。③クレジット表記がある場合は明記ください。④写真の上に文字は載せないでください。

### ・ 作品送付先について

富士フィルムフォトサロン 事務局

〒125-0063 東京都葛飾区白鳥2-19-5 三和産業(株)内

送付伝票記入用TEL 03-6662-5676 (平日10:00~17:00)

## FUJIFILM SQUARE

写真を中心とする富士フィルムのフォトギャラリー&ショップ。入館無料で、どなたでもお気軽にご覧いただけます。クオリティの高いさまざまなジャンルの写真を展示する富士フィルムフォトサロン、写真とカメラの歴史を学べる写真歴史博物館の他、最新の富士フィルム製品をご体験いただけるコーナー、さらには、スキンケア・サプリメント商品の販売を行うショップもあり、幅広い層の方にお楽しみいただける施設です。年中無休（年末年始を除く）、入館無料。



MEGENAT  
AWARDS  
2025

「フジフィルム スクエア」の活動は、公益社団法人企業メセナ協議会主催の「メセナアワード 2025」において、優秀賞 – 写真文化の継承と若手写真家の育成 – を受賞しました。①「富士フィルムフォトサロン」の運営、②「写真歴史博物館」の運営、③「若手写真家応援プロジェクト」の実施、④「フジフィルム・フォトコレクションⅡ」の収蔵・展示の4つの活動が総合的に評価されたものです。